

※運動の推進を図るため、各地の取り組みを「歯科 50 万署名推進ニュース」として、定期的に紹介していきます。各地の取り組み、反応など是非ご紹介下さい。

# 歯科 50 万署名推進ニュース

NO. 3 (2011. 7. 14 FAX2 枚)

発行：「保険で良い歯科医療を」全国連絡会事務局

連絡先：全国保険医団体連合会内（歯科 TEL：03-3375-5120 FAX：03-3375-1862）

## ◆ 千葉県連絡会

「歯科医療を良くする」千葉県連絡会は、幹事会を開催し、「お金の心配をせず、保険で良い歯科医療を一保険のきく範囲を広げてほしい」歯科請願署名について各団体での取り組みを検討し、各団体での必要の署名枚数を申し出ること、目標は1万筆（千葉土建は23,000枚、民医連は27,000枚、千葉県健康友の会は500枚、保険医協会は20,000枚を活用予定）などを確認しました。また、今年も千葉土建まつり（6ヶ所予定）、や民医連の健康まつりへ参加して歯科相談や署名への協力を訴えていくことや、さらに、県連絡会加盟団体以外にも署名参加を呼びかける申し入れを行うこととしました。また、その運動とあわせて、「保険でよい歯科医療の実現を求める」自治体請願の運動を9月には再開し、あと3自治体で過半数となることから、県連絡会加盟団体の協力とりわけ自治体職員労働組合への働きかけなどを進めて、早期に過半数をめざしていくこととしています。

県保険医協会は、歯科署名について10月末をめどに1万筆集約の目標で取り組むことを確認します。医科歯科各会員へ署名用紙5枚を送付し協力を呼びかけます。

## ◆ 岩手県保険医協会

岩手県保険医協会では、6月29日に恒例の岩手県歯科技工士会・岩手県歯科衛生士会との懇談を開催しました。懇談では、「義歯ネーム入れ」の重要性と保険導入の必要性、崩壊しつつある歯科医療、歯科医療費の低迷、私立歯科大学の定員割れの問題、災害時のチーム医療の重要性、依然厳しい歯科医院や歯科技工所の経営状況、賃金や労働環境を理由とした若い歯科技工士の離職に伴う今後の大幅な歯科技工士不足、歯科衛生士の離職の傾向、未就業歯科衛生士の再就業支援など歯科が抱える課題などについて意見交換をおこないました。

懇談のなかで協会から、「保険で良い歯科医療を」全国連絡会が実施している「お金の心配がない『保険で良い歯科医療』の実現を求める請願署名への協力を要請したところ、岩手県歯科衛生士会はインフォメーション発送時、約250名の会員に対し、600枚の署名用紙の配布をいただけることになりました。

◆ **北海道歯科医師会が国民歯科医療の推進に関する請願』署名を実施**

北海道歯科医師会は、7月7日付で『「窓口負担を軽減」し、「保険のきく治療の範囲を拡大」する国民歯科医療の推進に関する請願』署名運動を実施しています。

請願項目は、以下の2点です。

1. 安心して歯科医療が受けられるよう、現在3割の窓口負担を軽減してください。
2. 保険のきく範囲を広げて、装着感のよい金属床の部分入れ歯や銀歯ではない自然な白い歯の被せ物など、保険外の治療を保険でできるようにしてください。

北海道歯科医師会では、「私たち北海道歯科医師会の歯科医師は、道民とともに患者さんが窓口でのお金の支払いを心配せずに治療が受けられて、早期発見・早期治療ができるように保険治療の充実を願っています。ぜひ、請願署名の趣旨にご賛同いただきたいと存じます。」とよびかけています。

※ 右上は「高すぎる窓口負担リーフレット」、下は請願署名用紙。  
いずれも北海道歯科医師会ホームページより。

「私たちは  
「お金の負担が少ない保険で歯科治療が受けられて、  
保険のきく治療範囲が広がること」を願っています

**1 高すぎる窓口負担**  
多くの人が、お金の負担が大きいことを苦痛に感じ、治療の範囲が狭くなる。また、お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。お金の負担が大きいことで、治療の範囲が狭くなる。また、お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。

**2 費用が心配で「治療を放棄」**  
お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。

**3 「安心して、保険で歯科治療を受けられること」を実現させよう**  
私たち歯科医師は、皆さんが窓口での負担のお金を軽減して、安心して治療が受けられるように、早期発見・早期治療ができるように保険治療の充実を願っています。ぜひ、お色にご協力いただき、ともにこの願いを実現させましょう。

社団法人 北海道歯科医師会 | 011-820-0000 (札幌) 011-820-0000 (旭川) 011-820-0000 (帯広) 011-820-0000 (苫小牧) 011-820-0000 (釧路)

衆議院議員 参議院議員

「窓口負担を軽減」し、  
「保険のきく治療の範囲を拡大」する  
国民歯科医療の推進に関する請願

一【請願理由】  
国民の多くは、お金の負担が大きいことを苦痛に感じ、治療の範囲が狭くなる。また、お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。お金の負担が大きいことで、治療の範囲が狭くなる。また、お金の負担が大きいことで、治療を途中で断念してしまう人も少なくありません。

二【請願事項】  
1. 安心して歯科医療が受けられるよう、現在3割の窓口負担を軽減してください。  
2. 保険のきく範囲を広げて、装着感のよい金属床の部分入れ歯や銀歯ではない自然な白い歯の被せ物など、保険外の治療を保険でできるようにしてください。

氏名	住所

※この個人情報は署名に用いられ、公表されません。

※なお、当面の間、保団連ホームページの「歯科のページ」にアップいたします。ご活用ください。